

なかしゅんべつ

2012

11

No.418



目次

道外役員視察研修…………… 2～3

美原そばの会…………… 4

中春別酪農振興会収穫祭… 5

豊原酪農振興会「夢トーク」…… 8

豊原酪農青年研究会…………… 9

根室ホルスタイン共進会… 11

北海道ホルスタインショナルショウ12～13

年金友の会…………… 14～15

指導を受けそば打ちをする地元の子供たち。
この後、「美原産100%」のそばを地区の皆
さんと美味しくいただきました。



JA中春別

役員
道外視察研修
(九州)

「和牛維新！地域で伸ばそう生産力、築こう豊かな食文化」をテーマに

改良の追求と生産性を目指し結集

多大な漁業被害が出た諫早湾干拓事業、 雲仙普賢岳噴火による被害地とその後を視察

役員道外視察研修を九州長崎県佐世保市を始め、諫早市諫早湾、雲仙普賢岳の島原市を10月25日から28日の4日間にわたり視察研修してまいりましたのでご報告いたします。

5年に1度の開催
「全国和牛能力共進会」
全出品頭数492頭を
視察

役員道外視察研修を九州長崎県佐世保市を始め、諫早市諫早湾、雲仙普賢岳の島原市を10月25日から10月28日の4日間において視察研修してきましたのでご報告いたします。

初日は移動日で福岡市のホテルに夕方到着したため、翌日5年に1度の全国和牛能力共進会へ視察研修となりました。会場は長崎県佐世保市ハウステンボスと佐世保市食肉地方卸売市場の2会場で、25日から29日まで開催されました。全出品



選りすぐった和牛たちが集まった「全国和牛能力共進会」会場

頭数が492頭で北海道から22頭の出品があり、和牛の出品区分は若雄から去勢肥育牛まで9区に分けられていました。

今年のテーマは「和牛維新！地域で伸ばそう生産力、築こう豊かな食文化」として掲げ、食と農を支える基盤産業としての和牛の役割はさらに高まりつつあるとし、より効率的な和牛生産と改良に向けた基盤づくりが求められていると謳っています。今回の全国和牛能力共進会は、産肉能力と種牛能力のバランスのとれた改良の追求、生産効率の向上、新たな産肉性の向上、遺伝的多様性の確保、世代交代の促進といった当面の課題に取



り組む中で、その実証・展示の場として、5年に1度ですが新たな改良目標の方向性を示す場となる開催でした。

24年経った 諫早湾干拓事業の現状

諫早湾干拓事業の視察では、この事業は1989年（平成元年）に農林水産省による国営諫早湾干拓事業として行われ、1997年4月14日に潮受け堤防が閉じられました。それにより有



諫早湾干拓事業の主な施設を表す看板

明海に泥の沈澱、水質汚染が生じて有明海全体が死の海と化し、二枚貝タイラギが死滅、奇形魚の増加、海苔の色落ちなど重大な漁業被害が発生し自然保護団体のみならず、沿岸の各漁業協同組合の猛反発にあつたが、干拓の工事前に漁業補償として総額272・2億円が支払われたことにより、各漁協の漁業権が消滅・一部



諫早湾干拓事業を示す看板

放棄・制限されました。その後、地形的に平坦な農地が少ない長崎県において



(愛称)雲仙多良シールライン8.023m

て、平坦で大規模な農地にしたり、調整池からの安定した農業用水を供給しています。また、有明海再生に向けた取り組み

として環境変化の仕組み解明調査、現地実証、調整池からの排水の改善などが行われています。潮受け堤防が閉じられてから約10年後、2007年11月20日に完工式が行われ、12月22日潮受け堤防の上に全長8・5kmの諫早湾干拓堤防道路が開通しました。



雲仙多良シールライン

1998年ぶりの雲仙普賢岳噴火、復興した被災地を視察

雲仙普賢岳噴火後の現在の状況を見てきました。平

成2年に1998年ぶりに噴火し翌年平成3年再び噴火が始まり、5月に水無川で



土石流により家屋が埋没、教訓のため保存しています



被災した家屋を保存

最初の土石流が発生。5月末と6月に入つて火砕流により死傷者・行方不明者が発生しており、島原市の一部と深江町の一部で警戒区域が設定されて、そ

の後順次拡大されました。被害は死者41人、行方不明3人、負傷者11人、住宅全壊



一部損壊合わせて619戸と大変大きな被害となりました。その後、水無川上流に砂防ダムの建設や植樹、埋塞した土石の除去に加えて河床の堀削、護岸の嵩上げなどにより河積の拡大を図り、中断の中小河川改修の護岸から下への堀削と上部への築堤を行い、安全対策の工事を行っていました。また、火砕流の危険地帯では無人の遠隔操作で重機を動かしたり、高感度カメラなどを設置し総合的に監視体制を万全にしていました。

種まきから刈り取り、そして製粉まで地域で力をあわせ自慢のそばができたよ!

「100%美原産のおそば」 みんなで美味しくいただきました

10月8日(日)、旧美原小学校にてそば打ちが開催されました。

美原地区に住む子供から大人までが集まり、そばを打つ係、ゆでる係、つゆを作る係など、それぞれ役割分担をしてそば作りを開始。今年採れた蕎麦の実とは27kg。来年の種をとっておき、製粉に出すと16kgの蕎麦の粉になりました。その粉で当日出来上がったのは「100%美原産のお蕎麦」が約150人分。蕎麦が成長していく過程と今年の作業風景のスライドを見ながら、自分たちの作り上げた蕎麦の味を堪能しました。



父兄から指導を受け子供たちもそば打ちに真剣な表情です



自分たちでトッピングをして七味も好みに応じて



茹でるのはお母さんたちの担当です



そばつゆをかけてもらう順番待ちです

収穫祭

豪華景品獲得にむけ、 各チーム熱戦をくりひろげました



「え〜い！」気合い充分だったのですが、意外と靴は飛んでくれませんでした

10月12日に中春別酪農振興会(原内修会長)による秋の収穫祭が農協グラウンドにて開催されました。

昨年は悪天候のため中止となり、今年も当日は小雨混じりの肌寒いなかではありましたが、無事に開催することができ、組合員の皆さん多数の参加のもと盛大に開催されました。

収穫祭では、恒例となっております地区別競技大会が行われ、靴を白線の円の中心を指して蹴る「くつとばし」や、一升瓶にカップですくった水を注ぐ「乳量日本一」、より多くのたまねぎを手渡しで運ぶ「玉ねぎリレー」など趣向を凝らした競技が行われ、優勝した地区には豪華！な賞品が贈呈されることから、皆さんチーム一丸となって競技を行っていました。

地区別での対抗戦ということで皆さん事前に作戦を練ったのか抜群のチームワークで、最後までどの地区が優勝するかわからないほどの接戦でした。競技終了後には、懇親会の席が設けられ美味しい焼肉に箸も進み、地区の方々との交流も深められとても有意義な収穫祭となりました。



乳量日本一競技に挑戦中！真剣な眼差しです



競技終了後は焼肉を囲んで近況報告を楽しみました

先輩・後輩も関係なく白熱した試合 となりました

若手農協職員との交流会

J A 中春別青年部青年会（藤倉香津靖部会長）では、10月12日（金）に別海町農村広場コミュニティセンターにて、青年部員13人、職員14人が参加のもと、交流会を開催しました。



白熱したドッチボール

当日は雨が降る中での開催となり、予定していたキックベースを止め、ドッチボール交



「先輩には悪いけど勝ちます!」と挑戦するアームレスリング



試合後は和気あいあいとお肉を囲んで懇親会を楽しみました

流会を行いました。3チームに分かれて行われたドッチボールでしたが、皆さん久しぶりのドッチボールとの事で白熱されたゲームとなり、楽しまれた事と思います。

ドッチボール終了後には、おいしいお肉を囲んでの懇親会を行いました。懇親会では、青年部会が用意した景品をかけてアームレスリング大会が開催され先輩、後輩関係なく下克上が行われ盛り上がりしました。

「元気に飲もう!大好き!ミルク!」 メッセージ完成

消費拡大事業ロールパックメッセージ



みんなで力をあわせメッセージを完成させました



手づくりで次々とペンキを塗っていきます

青年部（金子琢哉部長）では、10月15日（月）に共和育成牧場全酪連牛舎敷地内にて、消費拡大事業ロールパックメッセージの作成を行いました。

標語については今年も中春別小学校の生徒の皆さんにご協力をいただき、感性溢れるメッセージの中から小学5年生・乾小雪さんの「元気に飲もう!大好き!ミルク!」に決定いたしました。

当日は雨男がいたのか? 通り雨にさらされペンキが流れてしまい、うまく塗れなかつたりと大変でしたが、水滴・垂れたペンキを拭き取ったりと補修などを行い、綺麗に完成させることができました。また、遠くからも良く見えるようにと草刈りも行いました。

営農知識の向上を図り2施設を視察

地区内視察研修会

青年部(金子琢哉部長)では営農知識向上のため、共和育成牧場全酪連牛舎、栞べつかい乳業興社への視察研修会を10月17日(水)に開催いたしました。



全酪連牛舎を視察し説明を受ける青年部の参加者

に行き、友貞生産部長に概要の預託数やフリーストールの説明をいただきました。現在では名古屋・静岡を中心に150頭近くの預託牛がいるとのこと。配合飼料は1日2回で1kg程、分娩前

には2kg近くの配合飼料を給餌している。ロールについては1番の早刈りで、できるだけ乾いているものにとわり給餌を行っているとのこと。

次に栞べつかい乳業興社にて、加藤担当よりバター・低脂肪牛乳の出荷数量や昨今の青年部事業との取組内容・納品数量などの説明をいただき、工場内の見学をさせていただきました。工場内では、職員の他にパートの方などが働いており、乳製品の加工を行っています。また、チーズ・パン作りの体験工場もあり、地域活性化に向けた、活動も行っていきます。



栞べつかい乳業興社にて担当者から概要説明を受ける

荒天にもかかわらず来店されたお客さんにおもてなし

Aコープ収穫祭

10月23日(火)、Aコープ前にて収穫祭が開催され、青年部から中春別産和牛肉の試食販売、女性部から乳製品を使った料理の無料配布、フリーマーケット、べつかい乳業興社製品の即売を行いました。

当日、雨は止んだもののテントが吹き飛ばされるほどの強風で、収穫祭の延期も考えましたが、テントを



乳製品を使った料理を無料配布する女性部

固定して開催を決定。強風に負けず来てくれるお客さんに旧白樺食堂を休憩場所



青年部も収穫祭に参加協力

として、青年部では和牛バーグ、和牛ヒレステーキの試食、女性部からはシチューとコーヒー牛乳の無料配布、クリームチーズの試食を行いました。どれも好評で「おいしい!」とお声をいただき、無事収穫祭を終了いたしました。

こんなに大きなカボチャができたよ!

10月27日(土)、美原ゆうゆうホールにてカボチャ品評会が行われました。参加者は自分の家で採れた一番大きなカボチャを出品。中には車から男3人でやっと運



べるほどの大きなカボチャもありました。美原保育所からも出品され、保育所の子供は、「たくさん大きなカボチャがあるから負けちゃった!」と大事に育てたカボチャを眺めていました。

カボチャ品評会の前には開拓の碑を参拝し、参加者で焼肉を食べながら交流を深めました。カボチャ品評会の結果は以下の通りです。

- 第1位 関矢牧場 93kg
- 第2位 山崎牧場 70kg

- 第3位 畠山牧場 69kg
- 第4位 寺井牧場 68kg
- 第5位 内山牧場 67kg

美原カボチャ品評会



ロスを無くす必要性を酪農家目線で わかりやすく説明

豊原酪農振興会「夢トーク」

10月17日に豊原会館で2年ぶりとなる夢トークが開催されました。夢トークとは豊原酪農振興会で毎年企画されている催しで、パネラーを招いてその方の夢のあるトーク、また夢現実に向けての足がかりにするための討議が行われる勉強会で、今年のパネラーには、中春別農協理事・藤倉紀夫氏が招かれ、「小さなことが大きな違いを創造する



パネラーの藤倉紀夫氏による講義

「海外における飼養管理の考察」をテーマとし、藤倉氏が訪問したアメリカ、ドイツの農場視察をメインに講義が始まりました。

講義の中では、海外の農場では育成の事故率が極めて低く、育成で失敗してしまうと、後の牛づくりにも影響がでること、親牛は水、床、換気が必要不可欠であることなど、いかに現状の経営規模でロスを無くすこ



参加されたみなさんも話にひきこまれていきました

とが必要なのかを酪農家の目線で分かりやすく解説があり、参加された会員の方々も熱心に耳を傾けていました。講演後は懇親会の席も設けられ、お酒を飲みながら会員同士の話も弾み、実りのある夢トークとなっていました。

地域の子供たちとふれあい、いっぱい 元気をもたらしました

春別寿会 地域交流会



袋の中味は何だろう？「商品釣り」に挑戦



パン食い競争に子供たちも真剣

10月6日(土)、春別地区にて春別寿会(佐々木茂成会長)主催の交流会を開催しました。地区に住む子供たちを集めてパン食い競争や商品釣り、ビンゴやものまねクイズなどで子供たちと交流を図りました。「地域の子供と触れ合う機会があまりなかった

ため、子どもたちの元気な姿を見て元気をおらおうと思いましたが」と話す佐々木会長。去年から開催し今年で2年目ということもあって、会場は終始賑わい、子どもたちの喜んでしゃぐ姿に、お爺ちゃん、おばあちゃんたちも自然と笑顔がこぼれていました。



子供たちの喜ぶ姿に、地域の人も笑顔がこぼれました

試験圃場の 出芽状況の確認を行いました

豊原酪農青年研究会
簡易更新試験の出芽状況調査

去る10月9日に豊原酪農青年研究会主催による出芽状況調査が開催されました。

この調査は、8月22日に簡易更新を行った試験圃場の追跡調査として出芽状況の確認を行いました。

コドラート法という調査方法を活用し20cm×30cmの区画内にあるチモシ



の株数、クローバー、雑草の個体数を調べるもので、参加された会員の方々は目を凝らしながら出芽状況の確認を行っていました。

調査については簡易更新のシードマチック、ハーバーマットと完全更新の3パターンの工法ごとに各24カ所の調査を行いました。調査結果については、完全更新は出芽状況、生育とも問題はありませんでした。簡易更新で行った圃場は所々雑草ま



たは裸地が見られる結果となり、要因として播種以降に雨が少なかったことや例年になく高温が続いたため、簡易更新で播種されたチモシーにとって厳しい条件であったと考えられます。

今後酪農青年研究会では追跡調査の実施を計画しており、来年の一番草収穫前には植生調査、収量調査を予定しています。

個人事業税の第2期分の納期限は 11月30日(金)です

個人事業税は、個人の事業者に対して、その事業の所得を基礎として課税される北海道の税金です。第2期分の納税通知書は、8月10日に第1期分と併せて送付しています。忘れずに納期限までに納めましょう。

また、納税には便利で確実な口座振替をおすすめします。詳しいお問い合わせは、根室振興局税務課まで。(TEL 0153-24-5466)

営農対策情報

根室農業改良普及センター

搾乳機器の衛生管理と冬場の牛舎換気

安心安全でおいしい牛乳を生産するために

安全で安心、そしておいしい牛乳を生産することが求められています。そのためには、生産環境の衛生管理が不可欠です。今回は、搾乳機器の洗浄と殺菌、冬場の牛舎換気について、日常の管理で注意すべき点について紹介します。

搾乳機器の洗浄殺菌
毎回の搾乳作業後には、必ず搾乳機器の洗浄が行われます。搾乳機器の洗浄は、洗浄行程、洗浄液の量、濃度・温度、洗浄時間が適正でなければなりません。搾乳機器の汚れは、残乳成分によるものとなります。表1に乳成分と洗浄方法を示しました。各乳成分による汚れをしっかりと落とすために、アルカリ洗浄、酸洗浄が必要となります。

乳成分	特徴	方法
乳糖	→温湯に溶解する	→ぬるま湯でのすすぎ
乳脂肪	→アルカリ洗剤に溶解する	→塩素系アルカリ洗浄
乳蛋白	→塩素溶液に溶解する	→塩素系アルカリ洗浄
ミネラル	→酸性溶液に溶解する	→酸性洗浄

殺菌がほとんどで、機械が正常に作動していれば適正に洗浄殺菌が行われます。しかし、その機械の管理を日々適切に行わなければ、思わぬ乳質の悪化につながります。以下注意点を記述しますので参考にしてください。

・洗剤の管理、洗剤切れに注意し、交換サイクルを要確認

・洗浄液の温度、冬期間は温度が低くなるため、洗浄のためサーモシール等で時々確認

・殺菌温度、温度が高い（43℃以上）と効果が薄れる

・バルククーラー、自動洗浄で洗えないコックや生乳投入口、ふたのパッキンも毎回洗浄

写真1の搾乳機器衛生管理ボードを参考に、適正な管理を励行しましょう。



※ただし酸リンス方式の場合は、アルカリ洗浄後、酸リンス洗浄を毎日行い搾乳前殺菌を行う

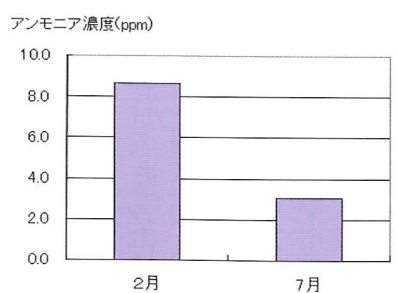


図2 牛舎内のアンモニア濃度 (根室管内A農場)

牛舎環境を考えよう、冬場の換気
安心安全でおいしい牛乳を生産するには、清潔で牛にも人にも快適な生産環境が不可欠です。そのひとつとして、これから課題になる冬場の換気について、考えてみましょう。冬は寒さから窓を閉め切りにしがちですが、新鮮できれいな空気を牛舎内に取り入れることは重要です。

写真1 搾乳機器衛生管理ボード

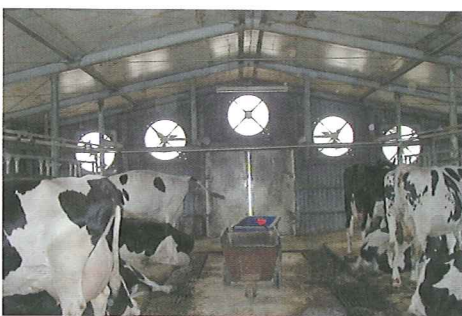


写真2 換気を行い、清潔で新鮮な空気を牛舎内に入れましょう

換気の良いサインとして、①牛舎内が臭い②結露の発生(牛舎に入ると眼鏡がくもる。天井から水滴が落ちるなど)が挙げられます。牛舎内の空気には臭い、ほこり、細菌、水分などが含まれています。換気目的は、これらを含む汚れた空気を外に出し、新鮮な空気を供給することです。寒くなるこれからの時期は、比較的暖かい日中に十分な換気を行い、湿気を牛舎外に排出するように心掛けましょう。

図2は、管内A農場における同一牛舎内での2月と7月のアンモニア濃度です。夏場よりも冬場の方が、牛舎内の空気が汚れていることが読み取れます。換気不良のサインとして、①牛舎内が臭い②結露の発生(牛舎に入ると眼鏡がくもる。天井から水滴が落ちるなど)が挙げられます。牛舎内の空気には臭い、ほこり、細菌、水分などが含まれています。

愛牛とともに夏のシヨウリングへ

平成24年根室ホルスタイン共進会が中標津町のホクレン根室地区家畜市場で8月24日(金)開催されました。



平成24年根室ホルスタイン共進会が中標津町のホクレン根室地区家畜市場で8月24日(金)開催されました。審査員には(株)十勝家畜人工授精所取締役営業指導部長の山口寿典氏があたりました。

総出品頭数は146頭で、当組合からは21頭の出品があり、1等賞が4頭、2等賞が7頭と入賞率52.4%となりました。中でも第10部1等1席に輝きました山田晃嗣さん出品の「ライブリーK ジャスパー リル ET」号がリザーブ・インターミデイエイトチャンピオンと素晴らしい結果を残しました。

2012北海道ホルスタインナショナルシヨウの開催に先駆け、9月13日(休)に平成24年根室ホルスタイン共進会祝勝会並びに2012北海道ホルスタインナショナルシヨウ壮行会が白樺食堂にて開催されました。まず平成24年根室ホルスタイン共進会の成績報告が行われ、小湊代表理事組合長よ

り激励と人牛共に安全祈願の言葉をいただきました。そして山田会長より共進会総括、ナショナルシヨウに向けての意気込みを、最後に出品者を代表して浮川団長より全道へ向け力強い挨拶がありました。



平成24年 根室ホルスタイン共進会結果 上位入賞牛成績

区分	成績	名	号	生年月日	父	牛	出品者
4部	2等5席	プレゼント	ラツキー ホット アイオーン	23.09.03	ミッドフィールド	CCM アイオーン	中西 貴司
6部	1等2席	ブルーミング	MBB リサ マロン チヨコ	23.04.15	タンロック	ダルビツシュ ET	妻沼 和紘
7部	2等3席	ブルーミング	ピーチエ ピーターチエ	23.03.03	レーガンクレスト	ダンディー ET	妻沼 和紘
9部	1等1席	YMD	カスガ テンプター シスター	22.02.16	ハビイースト	アール エス テンプター ET	山田 博和
10部	1等1席	ライブリー	K ジャスパー リル ET	22.08.03	ウルクックスビュー	ジャスパー ET	山田 晃嗣
12部	2等1席	YMD	ユリアナ エレスト デイアス	21.08.07	コムスター	リヴェレスト ET	山田 博和
12部	1等1席	FR	マツヨ リヴェレスト	20.10.09	コムスター	リヴェレスト ET	浮川 優
13部	2等1席	ライブリー	スポツティー リディア	21.07.01	ウエツジウツド	ラミー ET	山田 晃嗣
15部	2等2席	イーストブルー	MS ビーナス テイナ ET	20.07.06	シルキー	ギブソン ET	妻沼 和紘
15部	2等1席	ライブリー	コレット サム	20.07.05	レーガンクレスト	ミスター ダーハム サム ET	山田 晃嗣
17部	2等2席	コロンバス	ロック D ダビユーク	18.05.18	ヘブリー	ダーハム ダビユーク ET	目黒 雅明

全道大会でも活躍した 中春別の牛たち

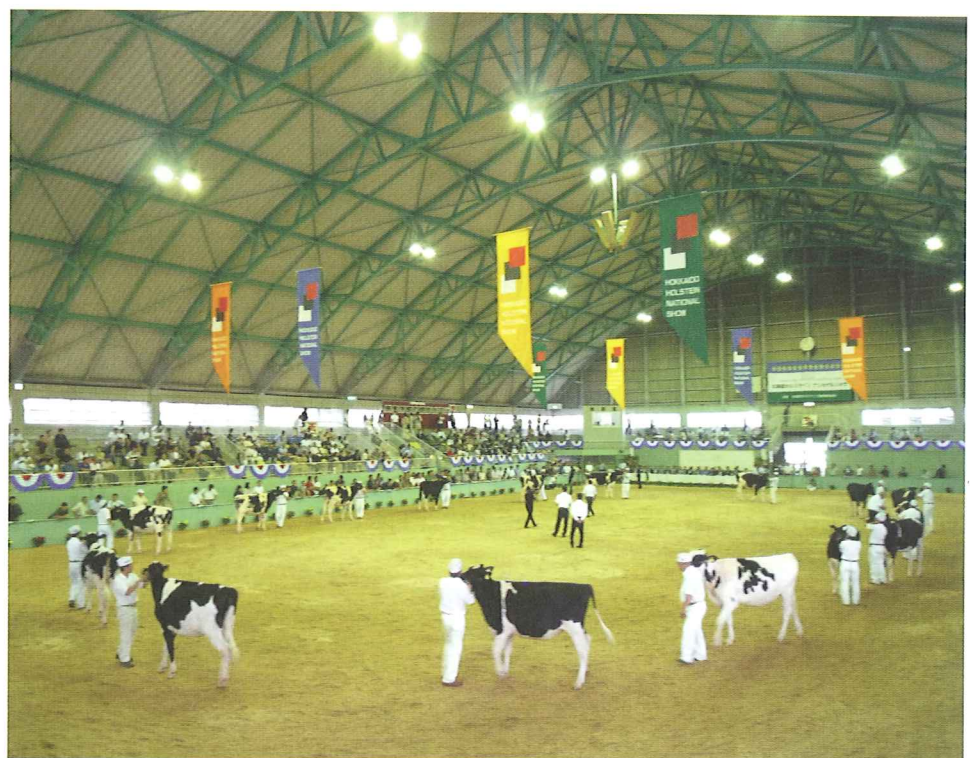
2012北海道
ホルスタインナショナルシヨウ

9月22日(土)～23日(日)の2日間において、2012北海道ホルスタインナショナルシヨウが勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で開催されました。



審査員にはオフィシャル・ジャッジとして大樹町の酪農家、木村博文氏、アソシエイト・ジャッジには岩見沢市の酪農家の瀬能剛氏があたりました。管内より58頭の出品があり、入賞率53・4%となりました。当組合においては

10頭の出品があり、1等賞が2頭、2等賞が3頭、入賞率50・0%と昨年を上回る結果となりました。中でも第10部1等3席に山田晃嗣さん出品の「ライブリースパーリルE T」号、第15部1等6席に妻沼和紘さん出品の「イーストブルーMSビーナ



ステイナ E T」号が1等賞に輝き中春別ホルスタインが活躍しました。

また山田博和さん出品の「YMD ロクセツト ギブソンベル E T」号が、全道共進会同一牛5回出場と長きに渡りシヨウリングで

活躍し、表彰されました。

今年度の共進会も残りわずかとなり、冬の訪れを感じる季節となってきましたが、来シーズンも多くの方が、来シーズンも多くの素晴らしい愛牛たちと出会えますよう期待したいと思います。

2012北海道ホルスタインナショナルショウ結果 出品牛成績

区分	成績	名	号	生年月日	父	牛	出品者
6部	3等5席	ブルーミング	MBB リサ マロン チヨコ	23.04.15	タンロツク	ダルビツシュ ET	妻沼 和紘
9部	2等3席	YMD	カスガ テンプター シスター	22.02.16	ハビイースト	アール エス テンプター ET	山田 博和
10部	1等3席	ライプリー	K ジヤスパー リル ET	22.08.03	ウイルコツクスビュー	ジヤスパー ET	山田 晃嗣
12部	2等4席	YMD	ユリアナ エレスト デイアス	21.08.07	コムスター	リヴェレスト ET	山田 博和
12部	3等3席	FR	マツヨ リヴェレスト	20.10.09	コムスター	リヴェレスト ET	浮川 優
13部	2等9席	ライプリー	スポットテイー リディア	21.07.01	ウエツジウッド	ララミー ET	山田 晃嗣
15部	1等6席	イーストブルー	MS ビーナス テイナ ET	20.07.06	シルキー	ギブソン ET	妻沼 和紘
15部	3等6席	ライプリー	コレット サム	20.07.05	レーガンクレストミスター	ダーハム サム ET	山田 晃嗣
16部	3等3席	YMD	モント スカイ ルビー ET	18.12.15	ドナンデール	スカイチーフ ET	山田 博和
17部	3等4席	YMD	ロクセツト ギブソン ビル ET	17.01.02	シルキー	ギブソン ET	山田 博和



ライプリー K ジヤスパー リル ET 山田晃嗣



イーストブルー MS ビーナス テイナ ET 妻沼和紘



YMD ロクセツト ギブソン ビル ET 山田博和

年金友の会
秋季スポーツ
交流会

あいにくのコンディションでしたが、
笑顔いっぱいハツラツとした交流会でした

中春別農協年金友の会(高橋昌晴会長)では、10月3日と10月4日、と2日に分けて秋季スポーツ交流会を行いました。当初、10月3日に秋季スポーツ交流会を予定していたのですが、あいにくの雨によりパークゴルフ、ゲートボールともに延期の予定がゲートボールのメンバーは全員集合し、急きよ福祉館(室内ゲート)の中で行いました。人数が僅か8人と例年より少ない中での交流会になってしまいました。笑顔と活気があふれる試合となりました。

翌日、豊原パークゴルフ場にてパークゴルフを行いました。延期により参加者が減ると思われたのですが、たくさんの方が参加して下さいました。会長の挨拶により交流会が始まりボールを打ち出したのですが、前日の雨により思うようにボールが転がらない様子、普段豊原パークゴルフ場で練習している方々も苦戦している様子でした。豊原勢が優勢と思われたパークゴルフでしたが、入賞を逃す結果となってしまいました。

今回、あいにくの天候により延期という形で交流会を開催したにもかかわらず、たくさんの方に集っていただき無事交流会を終えることができました。年金友の会の今年行事も残すところ11月開催のお楽しみ会だけとなりました。季節の変わり目となり、体調の崩しやすい時季となつて来ましたが、風邪には十分気を付けていただき、次回もたくさんの方の参加をお待ちしております。



パークゴルフ成績
「男子の部」
優勝 鈴木 郁夫
準優勝 篠田 武康
「女子の部」
優勝 金子 ケイ
準優勝 富永 フクエ

年金友の会では年々会員数が減ってきている現状にあります。今回のスポーツ交流会を始め、春、秋と2回の旅行など楽しめる行事が盛りだくさんあります。年金受給者並びにこれから年金を受給される方々で「年金友の会に入会したい」と、思う方がおりましたら是非、中春別農協年金友の会の事務局までご連絡下さい。

電話 7612314
事務局 金融共済課
貯金係

年金友の会
「秋季旅行」

「がんばれ東北」
1日も早い震災復興を願い東北へ旅行

今回の旅行先

岩手県 宮城県 福島県

年金友の会(高橋昌晴会長)では、東北方面に3泊4日

で秋季旅行へ行ってきました。参加者は14人とちよっと

寂しかった(体調を崩しキヤンセルした人も残念無念)

が、震災復興に少しでも協力できればとの思いで行っ

てきました。
初日
小雨がぱらつく中、中標津空港を飛び立ち千歳経由、仙台へ。空港内は震災を感じさせない程整備されてい



ましたが、いったんバスに乗り込むと周辺の田畑は津波の被害を受け手つかずの状態。

一路、高速を走らせ岩手県、厳美渓温泉へ。郷土料理をいただき、軽くお酒も入り、初

2日目

日はゆつくりと温泉に浸かり、移動の疲れを癒しました。

世界遺産・中尊寺に寄り、平安仏教美術の宝庫を見学。岩手県を離れ、宮城県松島へ。



瑞巖寺(本堂は平成の大修理中)で散策を兼ねて昼食を取り、松島湾を遊覧船で周り、カモメと戯れ、「松島や、ああ松島や」。

2泊目は、松島を一望できるホテルに宿泊。

3日目

ホテルを出て、福島県いわき市にある「フラガール」で一躍有名になりました、ハワイアンズへ。途中、ららミユウ(魚介類市場)、小名浜



アクアリン(水族館)を見学しました。塩屋崎岬に立ち寄り、美空ひばり歌碑に手を合わせ、バスの中で「みだれ髪」を全員で熱唱。

ハワイアンズでは、女性はムームーに、男性はアロハシヤツに着替え、バイキングでお腹一杯にし、いざポリネシアンショーへ。本場をしのぐショーに感動。(ファイヤーダンスの肉体美にうっとり！)

最終日

ホテルを出て、福島空港へ。バスガイドさんから、感謝の気持ちと、震災後1年と半年が過ぎたが、本当の意味での復興は進んでいないと言われたことが心に残りました。確かに、がれきは撤去されたが建物の基礎だけが残り、田畑も実りの秋を迎えるはずだが手つかず状態。『がんばれ東北』の思いを強くした旅行になりました。

3泊4日の旅行お疲れ様でした。参加者のご協力が無事に終えることができました。今後も年金友の会行事へ参加、協力をお願いします。

北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

●【経営科・専攻科】産業祭に参加

9月15日(土)、16日(日)の2日間にわたって行われた別海町産業祭に、酪農経営科は“牛乳料理の無料配布”と本校で生産した野菜や加工品の販売、イベントの手伝いを実施。農業特別専攻科では“肉加工品の試食”ということでソーセージの試食と専攻科の紹介を実施しました。

今年は天候に恵まれ雨も降らず、販売活動やイベントにも積極的に参加していました。それぞれの生徒が日ごろお世話になっている地域への感謝の気持ちをわすれず積極的に取り組みました。



●【経営科】ふれあい農園実施!

10月4日(木)、くるみ幼稚園児との交流会が本校で開催されました。中央中学校裏の農場でイモ掘りが予定されていましたが、あいにくの雨模様の天気となりイモ掘りは3年連続中止になりました。その代わり体育館での交流とジャガイモの試食という内容でした。高校生は自分が幼稚園児の時を思い出しながら運動し、その後用意したジャガイモを一緒に試食しました。



●【専攻科】乳牛疾病学が実施されました

9月24日(月)・25日(火)・26日(水)の3日間で乳牛疾病学が実施されました。1日目は北海道根室家畜保健衛生所指導課長・中岡祐司様より「家畜伝染予防関係法規」「ヨーネ病やサルモネラ病などの予防・対応」について学びました。学生からは「病気を常に予防する意識が大切なので、常に環境を良くしたり、牛を健康に保ちたい」という感想がありました。



2日目は北海道根室地区農業共済組合上春別支所獣医師・工藤直宏様より「病気に対する補償、死亡廃用事故に

対する補償などの農業災害補償制度の概要」について説明を受け、午後からは共済組合にて第四胃変位手術を見学させて頂き、学生達も「変位が右か左かで、手術にかかる時間が多少違うということを知った」「手術中の見学に立ち会えたのは初めてで、スムーズな流れに驚いた」という声がありました。3日目は前日と同じく工藤獣医師より「乳房炎の発生の対処」「適切な搾乳方法」「採食低下要因と生産病の関係」「乾乳牛の栄養管理の基本」について講義を受けました。また、シャーレを用いて「大腸菌等の抗体実験」を分かりやすく説明して頂いたおかげで普段乳房炎で使う抗体の意味や役割を知ることが出来ました。



●【専攻科】酪農技術現地研修会実施

10月3日(水)から5日(金)までの3日間、酪農技術現地研修会を実施しました。

今回の研修では、1日目に十勝の家畜改良センターで種雄牛の見学をし、徹底した衛生管理と普段見慣れた雌牛との大きさの違いや優良種牛となるまでの道のりの困難さに驚きました。2日目はオリオン機械千歳工場、札幌管区气象台、雪印史料館を見学しました。オリオンではIQクラスターなど最新式機械の構造と性能の良さにため息が漏れました。气象台では農業と気象は密接な関係にあり、特に牧草収穫期は天気予報なしでは仕事にならないことを痛切に感じているだけあって皆真剣に説明に聞き入っていました。



風船を飛ばして大気の状態を把握する観測には特に興味を引かれたようでした。雪印史料館では、1時間ほどコースに沿って乳業の黎明期から現在の工場までの変遷を辿りました。特に精巧なミニチュアの製造工程には興味津々でした。最終日は雪印種苗北海道研究農場を見学しました。ここでは、牧草見本園で現在の主力品種や雑草との見分け方、来期発売予定の主力品種について説明を受けました。圃場を歩きながら実践に即した詳しい説明を受けた学生たちは、真剣にメモをとっていました。



自分の住んでいる地域を離れて、それぞれの専門性を高めると共に、酪農人としての幅を広げる研修会となりました。

MILK COOKING PART 21



4人分

ミルクもち

白玉粉	-----	150g	かぼちゃ	-----	200g
牛乳	-----	200g	砂糖	-----	55g
砂糖	-----	80g	牛乳	-----	70cc
きな粉(塩・砂糖含み)	-----	20g			

1 かぼちゃ3~4cm角に切って、やわらかく煮、水を切って、砂糖を加えて、つぶしながら混ぜる。更に牛乳を加えながら耳たぶぐらいの柔らかさにする。



♥ あん

2 鍋に白玉粉と牛乳を入れてよく混ぜる。砂糖を加えて、とろ火にかけ、木べらで粘りがでるまでまんべんなく混ぜる。



♥ 皮

3 火を止めて、荒熱をとりのり状になった皮を、手に水をつけながらのぼしてあんを詰める。きな粉をまぶし、アルミカップにのせる



やわらかいのをアルミカップにのせるとよい!



スパイス Part 2

- ブラックペッパー …… 黒こしょうのこと。すがすがしい香味とピリッとした辛味が特徴。ステーキやスープ、野菜炊めに。調理のたびにひくのがベスト。
- セージ …………… 強い香りとしさわかなほろ苦さがあり、その名の通り、ソーセージには欠かせないスパイス。その他肉のマリネ、ひき肉の詰めものに。
- ローズマリー …………… 常緑性の灌木の葉、新鮮な甘い香りと刺激のあるほろ苦さが特徴。バーベキューソースなど肉のつけ焼きのたれやスープ、シチューに。



生乳課情報

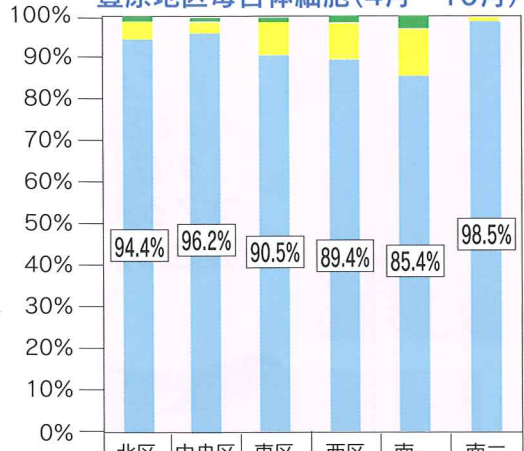
平成24年10月31日現在

生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 2件 管内では 8件の発生です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 異物混入、異臭、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件です。管内では 1件です。

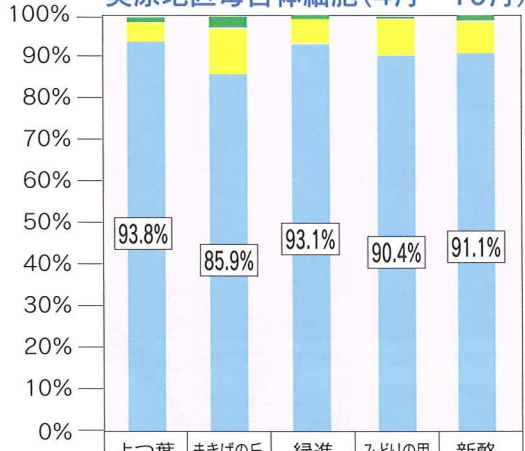
”寒冷期を迎えて”
畜舎内の空気は良好ですか？
適切な換気で、良い空気を！！

豊原地区毎日々体細胞(4月～10月)



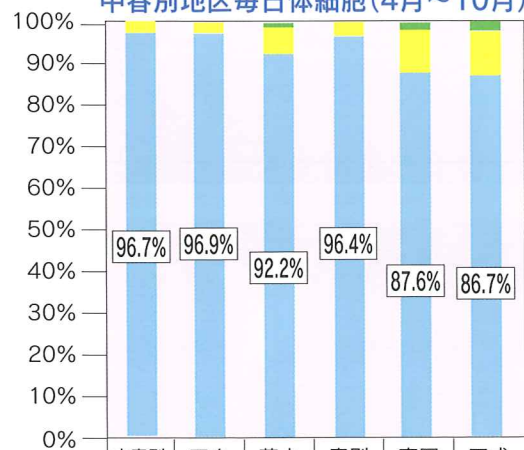
50.5万以上	0.3%	0.1%	0.3%	0.5%	0.1%	0.0%
40.5~50.4	0.9%	0.9%	1.3%	1.6%	3.5%	0.1%
30.5~40.4	4.4%	2.8%	7.9%	8.5%	11.0%	1.4%
30.4万以下	94.4%	96.2%	90.5%	89.4%	85.4%	98.5%

美原地区毎日々体細胞(4月～10月)



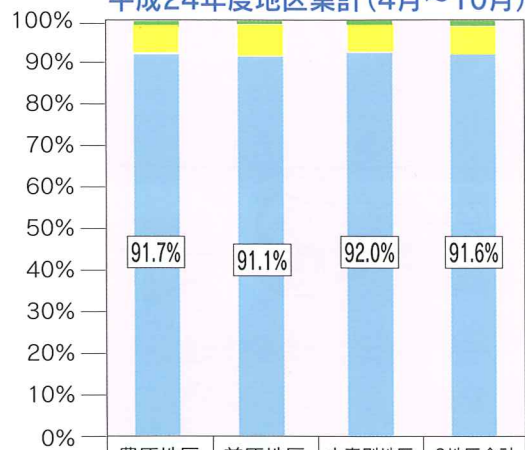
50.5万以上	0.5%	0.7%	0.2%	0.1%	0.2%
40.5~50.4	1.2%	2.6%	0.9%	0.9%	1.2%
30.5~40.4	4.5%	10.8%	5.8%	8.6%	7.5%
30.4万以下	93.8%	85.9%	93.1%	90.4%	91.1%

中春別地区毎日々体細胞(4月～10月)



50.5万以上	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.6%
40.5~50.4	0.4%	0.3%	1.2%	0.2%	1.6%	2.2%
30.5~40.4	2.8%	2.7%	6.4%	3.2%	10.6%	10.5%
30.4万以下	96.7%	96.9%	92.2%	96.4%	87.6%	86.7%

平成24年度地区集計(4月～10月)



50.5万以上	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%
40.5~50.4	1.5%	1.2%	1.1%	1.3%
30.5~40.4	6.6%	7.4%	6.7%	6.8%
30.4万以下	91.7%	91.1%	92.0%	91.6%



議案

1. 平成24年度下半期余裕金運用計画額及び運用方針について
2. 出資金の譲渡及び組合員資格の変動並びに新規加入について
3. 平成24年度半期ディスクロージャー誌による開示について
4. 中春別農協施設等有効利用検討委員会設置要領の制定について
5. 平成25営農年度営農基本方針(案)について

報告事項

1. 平成24年度9月末定期監査報告について
2. 平成24年度9月末財務状況について
3. 平成24年度9月末基準決算見通しについて
4. 平成24年度9月末購買事業実績について
5. 平成24年度9月末購買品棚卸結果について
6. 固定資産の実査について
7. 一日皆貯金の実績について
8. 根室管内JA合同年末貯金キャンペーンの実施について
9. 平成24年度9月末営農生産関連実績について
10. 第29回「菊と緑の会inべつかい」実施結果について
11. 2012北海道ホルスタインナショナルショウ終了について
12. 共和育成牧場預託牛の事故に対する互助会規程による見舞金の支払について

協議事項

1. JA北海道大会の参加について

金融共済課からお知らせ

一日皆貯金 ご協力ありがとうございました

10月11～12日に実施しました一日皆貯金におきまして、皆様のご協力により70,390千円の貯金額を達成することができました。

ご協力いただきました皆様方には心よりお礼申し上げますとともに、今後も皆様の生活のお役に立てる「JAバンク」として頑張りますので、宜しくお願いたします。

9月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	
乳脂肪分		818.429		31.04	30.34	0.70	
無脂乳固形分		517.266		44.90	43.54	1.36	
補給金		3.4286		3.43	3.29	0.14	
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	301,526,914.2kg	3.52	3.60	-0.08
		ランク2	0	8,203,381.3kg			
		ランク3	-3	236,782.3kg			
	体細胞数	ランク1	2	233,021,120.7kg			
		ランク2	1	39,094,555.5kg			
		ランク3	-2	8,225,904.5kg			
合計				82.89	80.77	2.12	

9月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	31円04銭	
無脂乳固形分②	44円90銭	
補給金③	3円43銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.79%
	農協	3.81%
無脂固形分率	全道	8.68%
	農協	8.66%
成分乳価	全道	79円37銭
①+②+③+④=⑤	農協	79円41銭
乳質乳価⑥	全道	3円52銭
	農協	3円59銭
乳代合計	全道	82円89銭
	農協	83円00銭
⑤+⑥	差異	11銭



楽しい家族と一緒に

花岡さん家のあたくん・たいすけくん・にわとり達

犬♂雑種7才

ヤギ♂6カ月

にわとり♀6カ月

豊原地区・花岡 芳征さん家

★飼い始めたきっかけ

あた: 番犬になるように保健所からもらってきました。
 たいすけ: 草を食べてもらいたかったので松井さんから譲っていただきました。
 にわとり: 新鮮な卵が食べたかったし、子どもが喜ぶと思ったので農協の取りまとめで買いました。

★名前の由来

長男がしゃべり始めた頃、よく言っていた言葉が「あた!」だったので犬につけました。松井さんのお父さんがつけた名前です

★好きなこと(もの)はなんですか?

あたは牛舎に行く時に鎖から放してもらうのが好きです。走りまわった後は仕事中の桂さんにいつもくっついてます。
 たいすけは青草が好きでお腹がパンパンになるまで食べ続けます。
 にわとり達は掃除の時間に小屋から出してもらうと草を食べたり、子どもたちを追いかけます。

編集後記

▼少し遅かった今年の紅葉シーズンも過ぎ、冬に向け益々冷える日もありました。初雪が降る日ももうすぐですね!

▼さて、今月号ではカボチャ品評会や中春別振興会収穫祭など各地域での収穫祭の様子を掲載しております。その中でも美原そばの会で100%美原産のおそばを食べている様子を取材いたしました。100%美原産なのは今年が初めて!と喜ぶ参加者。

▼また、Aコープ収穫祭では女性部フリーマーケットコーナーにて自分の家でとれたブツチー(ミニカボチャ)や手づくりのカボチャマフィンなどが出品され、どちらの行事も収穫の喜びが伝わる取材でした。

